

令和3年10月6日

各位

## 「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」提言への賛同表明について

株式会社東和銀行（頭取 江原 洋）は、「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）※」提言への賛同を表明しましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 賛同表明日

令和3年10月6日（水）

#### 2. 賛同の理由

当行は、平成31年4月に「東和銀行SDGs宣言」を制定し、積極的に取り組むセグメントの一つとして、自然環境に配慮した省エネルギー施策の実施や自然環境保護活動等を通じて、地域社会への貢献に取り組んでまいりました。

近年、世界各地で異常気象や自然災害による被害が甚大化しており、気候変動がお客様や当行の経営基盤に与える影響は徐々に大きくなっております。

こうした状況を踏まえ、当行はTCFD提言に賛同し、気候変動・環境問題への対応を強化していくとともに、TCFD提言を踏まえた気候変動のリスク・機会に関する情報開示の充実に努めて参ります。

当行は、今後とも、地域社会の持続的な発展のために、お客様や社会・環境の課題解決に向けて取り組んで参ります。



#### ※TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）

G20の要請を受け、金融安定理事会（FSB）により、気候関連の情報開示および金融機関の対応をどのように行うかを検討するため、平成27年12月に設立されたタスクフォース。

平成29年6月に最終報告書を公表し、企業等に対し、気候変動関連リスクおよび機会に関する項目（ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標）について開示することを推奨。